



光れ 横西っ子

令和3年度 第7号 11月22日

発行者 引地 健二

※ HPではカラーでご覧になれます。

120周年、120%の力を発揮した運動会！

11月16日（火）、朝は曇り空で若干の寒さも感じられる日でしたが、今年度の運動会が行われました。種目数の削減や保護者の方々の参観の人数制限、さらには来賓・高齢者や来年度入学生への招待なしなど、昨年同様、感染症拡大防止のための制限はありましたが、6年生の三坂芽生さんが考えてくれた「燃えろよ闘志 輝け勇姿 120年の歴史に続け！」のスローガンのもと、白熱した競技が繰り広げられ、思い出に残る運動会となりました。運動会を通して、全力を尽くすことの大切さや、団結するすばらしさを感じたのではないかと思います。今後の学校生活に、ぜひ生かして欲しいと思います。

子供たちの体調管理や参観者の健康チェックにご協力いただくとともに、温かい応援を送ってくださった保護者の方々に心から感謝いたします。本当にありがとうございました。



〈玄関前の色付いたイチョウ〉



さあ、応援合戦のスタートだ！



1年生：まずマスカットばせ！！



2年生：スカッと走れ 2年生！



1・2年生：まあ、スカットおどきましょう♪



男子代表リレー：キングリレー



3年生：ダッシュだ！3年生！



4年生：ダッシュだ！4年生120%で駆け抜けろ！



3・4年生：Yokonishi サーキット120cc



女子代表リレー：クイーンリレー



5年生：120%でGO GO GO！



6年生：Last run!～勝利に向かって突き進め～



5・6年生：Cry Baby

● 日の入りの時刻を調べてみました・・・

この時期、日没が早く、児童下校後の遊びからの帰宅が気になります。

★宇都宮で最も日没が早くなるのは・・・

12月1日～13日の13日間、日没時刻は16：21が続きます。（国立天文台HPの宇都宮より）1年中で最も日没の早い日が13日間も続くと知り、驚きました。ちなみに冬至の12月22日（水）は16：29で17：00になるのは1月27日（木）です。日没から30分後には日がどっぷりとくれています。学校で指導している2学期の児童の帰宅時刻は16：30となっています。学校でも注意いたしますが、ご家庭や地域でもご指導のほどよろしくお願いいたします。

くろ まえ かえ
暗くなる前に帰ろう



◆ 土曜授業の実施について

全市一斉土曜授業

12月4日(土)



今年度も地域等も含めて学校を開放するオープンスクールは市の方針により中止といたしますが、コロナ禍で地域行事や学校行事の延期や中止になることも多い中、お子様の学校生活をご覧いただける場をできる限り確保したい考えから、土曜授業の参観につきましては、予定どおり実施することにいたします。

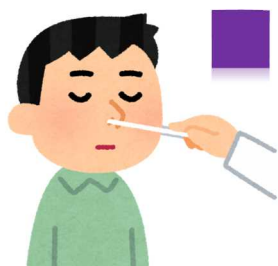
これまで実施してきました授業参観同様、お子様の出席番号で指定させていただいた時間による分散参観とさせていただきます。詳細につきましては、過日配付いたしました通知をご確認ください。また、以下の感染対策にご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

▼参観者は、各ご家庭1名のみとなります。

▼通知下欄の検温表の提出をお願いいたします。

▼昇降口付近での消毒をお願いします。また、マスクを着用し、参観中の立ち話等もお控えください。

なお、実施前に県の警戒レベルが上がるなど、感染拡大の兆候が見られる場合には、中止または参観方法の変更もあるかもしれません。その際には改めてメール等でお伝えいたしますのでよろしくお願い致します。



■ 抗原検査キットの活用について

学校における新型コロナウイルス感染症の早期発見・対応のため、抗原簡易キットが保健室に配備されました。この検査キットは、**基本的には教職員等への使用を想定**しますが、**小学4年生以上の児童生徒への使用も可**(※原則、自分で実施する)とされています。

登校後に体調不良をきたしたお子さんについては、必ずご家庭に連絡を入れ、帰宅と医療機関での診察をお勧めしていますが、すぐに帰宅することが困難な場合や地域の実情により直ちに医療機関を受診できないなど特別な場合に限り、保護者の了解と医師の指導の下、キットを使つての簡易検査を実施する場合がありますので、予めご承知おきください。

★抗原検査・・・鼻やのどの粘液・唾液をぬぐい取り、ウイルスがいるか判定する検査。(本校に配備されたものは、鼻腔ぬぐい液採取で行う。)15～30分で結果が出るが、PCR検査より感度が低いため正確性が劣る。

♠ エソジマモチのことがよくわかりました！！

5年生は総合的な学習の時間に、宇都宮の在来品種で「幻の陸稻」とされてきたエソジマモチについて学んでいます。今年度も宇都宮白楊高校や地域の方々と連携し、学習を進めてきました。残念ながらコロナの影響で種まきや稲刈りなどの体験学習はできませんでしたが、資料やインターネットで歴史や栽培法などについて調べてきました。そのまとめとして、先月末に地域でエソジマモチを栽培している3名のゲストティーチャーに来校していただき、子供たちの質問に答えていただきました。実際に育てている方々からインターネット等では調べられない貴重なお話を聞くことができ、とても勉強になったようです。ゲストティーチャーの皆さん、たくさんの質問に分かりやすく答えていただき、本当にありがとうございました。

この陸稻・エソジマモチを原材料にした「おかき」が今後スーパー等で販売される予定になっています。ぜひ食べてみたいものです。

